平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社データホライゾン　　上場取引所　東
コード番号　3628　URL http://www.dhorizon.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 内海　良夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長　(氏名) 内藤　慎一郎　TEL 082-279-5525

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	297	△5.6	△152	―	△149	―	△134	―
25年3月期第1四半期	314	△13.3	△159	―	△158	―	△100	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△135百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△99百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△38.78	―
25年3月期第1四半期	△28.83	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	1,233	747	60.5	214.58
25年3月期	1,453	882	60.6	253.38

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　746百万円　25年3月期　881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	30.3	105	―	100	―	40	―	11.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無
※当社は売上高・利益ともに下期に偏重する傾向があるため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	3,557,060 株	25年3月期	3,557,060 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	78,851 株	25年3月期	78,851 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	3,478,209 株	25年3月期1Q	3,478,252 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

頁

１．　当四半期決算に関する定性的情報 …… ２
（１）　連結経営成績に関する定性的情報…… ２
（２）　連結財政状態に関する定性的情報…… ３
（３）　連結業績予想に関する定性的情報…… ３
２．　サマリー情報（注記事項）に関する事項…… ４
（１）　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動…… ４
（２）　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用…… ４
（３）　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示…… ４
３．　四半期連結財務諸表…… ５
（１）　四半期連結貸借対照表…… ５
（２）　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書…… ７
四半期連結損益計算書…… ７
四半期連結包括利益計算書…… ８
（３）　四半期連結財務諸表に関する注記事項…… ９
（継続企業の前提に関する注記）…… ９
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）…… ９
（セグメント情報等）…… ９
４．　補足情報…… １１
販売の状況…… １１

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、２億97百万円（前年同期比5.6％減）となりました。

損益面におきましては、前年同期比で減収となったものの、効率化による原価削減および経費節減による一般管理費の減少などにより、営業損失は１億52百万円(前年同期は１億59百万円の営業損失)、経常損失は１億49百万円(前年同期は１億58百万円の経常損失)となりました。四半期純損失は、繰延税金資産の計上額が減少したため法人税等調整額も減少し、１億34百万円(前年同期は１億円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第１四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を従来の「医療関連情報事業」および「その他」から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」に変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① 医療関連情報サービス事業

当第１四半期連結累計期間における医療関連情報サービス事業の売上高は、１億57百万円(前年同期比1.1％増)となり、セグメント損失は41百万円（前年同期は40百万円のセグメント損失）となりました。

保険者向け情報サービスの売上高は、前期に引き続き国民健康保険向けの受注が増加する一方で、大手企業の健康保険組合からの受注が減少したことなどにより、１億19百万円(前年同期比8.6％増)となりました。

このうち、国民健康保険向けは、西日本地域において近畿圏での新規受注を拡大するとともに、ジェネリック医薬品通知サービスに加え、保健事業支援サービス「ヘルスケアやまと」を拡販することで順調に受注を伸ばしました。また、東日本地域においても、前期から東京支店を置き本格的に営業活動を行ってきた成果が出てきており、東京都23区の一部を含む首都圏や東北、北海道などで新規の受注を獲得いたしました。

その他の医療関連情報サービスは、病院向けシステムへのデータベース提供料や医療関連の受託開発などであり、当第１四半期連結累計期間の売上高は38百万円（前年同期比16.9％減）となりました。

② 医療関連パッケージシステム事業

当第１四半期連結累計期間における医療関連パッケージシステム事業の売上高は、１億39百万円(前年同期比12.2％減)となり、セグメント損失は49百万円（前年同期は46百万円のセグメント損失）となりました。

保険薬局向けシステムにおいては、新商品の商品提供を当第１四半期に開始したものの、地域別の対応が終了し本格的な販売が見込めるのは下期以降となるため、売上高は91百万円（前年同期比20.2％減）にとどまりました。

病院向けシステムにおいては、前期に連結子会社コスモシステムズ㈱が高度管理医療機器販売業の許可を得たことで仕入商品の取扱種類を増やしたことなどにより、売上高は46百万円(前年同期比

9.8%増)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の総資産は、前期末に比べて２億 20 百万円減少し、12 億 33 百万円となりました。

（資産）

当第１四半期末の流動資産の残高は、前期末の売掛金の回収により売掛金が４億 82 百万円減少しましたが、短期の資金運用のための有価証券の購入、買掛金の支払いおよび納税などにより現金及び預金は１億 26 百万円の増加にとどまり、前期末に比べて２億 14 百万円減少しました。

また、固定資産に大きな増減はありません。

この結果、当第１四半期末の資産合計は、前期末に比べて２億 20 百万円減少し、12 億 33 百万円となりました。

（負債）

当第１四半期末の流動負債の残高は、買掛金の支払いならびに納税などにより、前期末に比べて 72 百万円減少しました。

また、固定負債は、長期借入金やリース債務の返済などにより、前期末に比べて 12 百万円減少しました。

この結果、当第１四半期末の負債合計は、前期末に比べて 85 百万円減少し、４億 86 百万円となりました。

（純資産）

当第１四半期末の純資産の残高は、四半期純損失１億 34 百万円により利益剰余金が減少し、７億 47 百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年５月 10 日付「平成 25 年３月期決算短信」で公表いたしました平成 26 年３月期の通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,494	400,753
売掛金	637,639	155,338
有価証券	－	100,000
商品	2,355	15,244
仕掛品	7,854	17,969
貯蔵品	11,059	10,511
繰延税金資産	14,547	30,246
その他	35,252	35,468
貸倒引当金	△4,467	△1,189
流動資産合計	978,735	764,339
固定資産		
有形固定資産	202,210	206,848
無形固定資産		
ソフトウエア	140,780	130,760
のれん	2,285	1,868
その他	792	792
無形固定資産合計	143,857	133,420
投資その他の資産	129,104	128,973
固定資産合計	475,171	469,241
資産合計	1,453,905	1,233,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,249	61,936
短期借入金	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	29,936	28,327
未払法人税等	2,400	847
賞与引当金	16,341	23,360
その他	227,324	186,515
流動負債合計	433,249	360,985
固定負債		
長期借入金	52,382	46,034
退職給付引当金	39,052	40,500
その他	46,970	38,993
固定負債合計	138,404	125,527
負債合計	571,653	486,512

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	454,200	454,200
資本剰余金	154,200	154,200
利益剰余金	318,356	183,469
自己株式	△52,516	△52,516
株主資本合計	874,240	739,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,417	4,762
為替換算調整勘定	2,668	2,237
その他の包括利益累計額合計	7,084	6,999
少数株主持分	928	716
純資産合計	882,252	747,068
負債純資産合計	1,453,905	1,233,580

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	314,987	297,239
売上原価	225,888	203,140
売上総利益	89,099	94,100
販売費及び一般管理費	248,267	247,063
営業損失（△）	△159,168	△152,963
営業外収益		
受取利息	5	9
受取配当金	162	181
為替差益	－	2
貸倒引当金戻入額	3,674	3,278
雑収入	1,595	273
営業外収益合計	5,436	3,744
営業外費用		
支払利息	1,190	681
為替差損	336	－
持分法による投資損失	3,172	－
営業外費用合計	4,699	681
経常損失（△）	△158,431	△149,899
特別損失		
固定資産除却損	－	550
特別損失合計	－	550
税金等調整前四半期純損失（△）	△158,431	△150,449
法人税、住民税及び事業税	510	602
法人税等調整額	△58,668	△15,971
法人税等合計	△58,157	△15,369
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△100,274	△135,080
少数株主損失（△）	△1	△194
四半期純損失（△）	△100,272	△134,886

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△100,274	△135,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	460	345
為替換算調整勘定	△25	△449
その他の包括利益合計	435	△103
四半期包括利益	△99,839	△135,184
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,827	△134,972
少数株主に係る四半期包括利益	△11	△212

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	医療関連情報サービス事業	医療関連パッケージシステム事業			
売上高					
外部顧客への売上高	155,966	159,022	314,987	－	314,987
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	155,966	159,022	314,987	－	314,987
セグメント損失(△)	△40,680	△46,103	△86,783	△72,385	△159,168

(注) １．セグメント損失の調整額△72,385千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	医療関連情報サービス事業	医療関連パッケージシステム事業			
売上高					
外部顧客への売上高	157,630	139,610	297,239	－	297,239
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	157,630	139,610	297,239	－	297,239
セグメント損失(△)	△41,994	△49,138	△91,132	△61,830	△152,963

(注) １．セグメント損失の調整額△61,830千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間より、グループ内での業務移管および人員の異動に伴い、報告セグメントを従来の「医療関連情報事業」の１区分から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」の２区分に変更しております。この変更に伴い、従来「その他」に含めていた過去に販売したシステムのリプレース等は「医療関連パッケージシステム事業」に含めて表示しております。

また、報告セグメントの事業をより適切に評価管理するために、従来、各報告セグメントに配賦していなかった全社費用の一部を合理的な配賦基準に基づき各報告セグメントに配賦しております。

なお、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第１四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

４．補足情報

販売の状況

当第１四半期連結累計期間の販売実績をサービス・製品の区分ごとに示すと、次のとおりであります。

なお、当第１四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を従来の「医療関連情報事業」および「その他」から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」に変更しております。あわせて、サービス・製品についても区分を見直し、以下の販売実績については、前年同期の数値を変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

（サービス･製品別売上高）

サービス・製品の名称	第32期 第1四半期連結累計期間 自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日		第33期 第1四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日		増　減	
	販売高（千円）	構成比（%）	販売高（千円）	構成比（%）	金額（千円）	増減率（%）
保険者向け情報サービス	109,975	34.9	119,426	40.2	9,451	8.6
その他	45,991	14.6	38,204	12.8	△7,787	△ 16.9
医療関連情報サービス	155,966	49.5	157,630	53.0	1,664	1.1
保険薬局向けシステム	114,341	36.3	91,264	30.7	△23,077	△ 20.2
病院向けシステム	42,172	13.4	46,311	15.6	4,139	9.8
その他	2,509	0.8	2,035	0.7	△474	△ 18.9
医療関連パッケージシステム	159,022	50.5	139,610	47.0	△19,412	△ 12.2
合計	314,987	100.0	297,239	100.0	△17,748	△ 5.6

（注）記載金額は、千円未満を四捨五入して記載しております。